

科目名	AI基礎 I					
単位数	4 単位	時間数	60 時間	担当者	近藤憲児/ 和田直也	
実施年度	2025 年度	実施時期	通年	担当者実務経験	AIエンジニアとして従事(近藤)	
対象学科・学年	AI&診療情報管理士科 1 年					
授業概要	<p>本科目では、AIの基礎知識から応用まで幅広く学習します。演習を通してデータサイエンスの基礎を学び、機械学習や深層学習といったAIの主要技術を理解します。Pythonの基礎を学び、統計処理を目的としたAIプログラミングに取り組みます。生成AIツールを用いたプロンプトエンジニアリングの実践を通して、AI技術の活用スキルを高めます。さらに、AI利用における倫理的な課題、個人情報保護、信頼性確保についても理解を深め、責任あるAI活用を実践する知識と判断力を養います。</p>					
授業形態	選択・必須:	必須	主な授業形態 :	演習		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	
		○				目標
		○				AIの基本概念、主要な技術、および活用事例を説明できる。
		○				自身の困りごとに対してAIを活用し、具体的な解決方法を提案できる。
		○				プロンプトを使用してAIツールを操作し、適切な出力を得るとともに、その結果を批判的に評価できる。
		○				AIを利用する際の倫理的配慮や法律上の制約(個人情報保護や信頼性)を説明し、実践できる。
	○				Pythonで書かれたプログラムを読み、その処理内容を説明できる。	
テキスト・教材 参考図書						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示	
	1	生成AIの導入(環境構築、生成AIを使用したテキスト作成)				
	2	生成AIの活用方法(要約、翻訳など)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	3	Pythonの基礎(環境構築、基本的な文法)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	4	Python演習(1)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	5	Python演習(2)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	6	Python演習(3)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	7	Python演習(4)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	8	Python演習(5)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	9	Python演習(6)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	10	Python演習(7)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	11	Python演習(8)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	12	Python演習(9)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	13	Python演習(10)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	14	Python演習(11)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	15	Python演習(12)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	16	生成AIの応用(LLMの原理、ハルシネーション、倫理的配慮)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	17	Python演習(13)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	18	Python演習(14)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	19	Python演習(15)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	20	Python演習(16)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	21	Python演習(17)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	22	Python演習(18)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	
	23	Python演習(19)			生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと	

	24	Python演習(20)	生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと				
	25	Python演習(21)	生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと				
	26	Python演習(22)	生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと				
	27	Python演習(23)	生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと				
	28	Python演習(24)	生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと				
	29	Python演習(25)	生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと				
	30	Python演習(26)	生成AIが使用できる用意をしておくこと。前回の内容の復習をしてから授業に臨むこと				
<b>評価方法</b>	各回の授業内で課した課題の提出状況、内容をもとに評価する。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	生成AIに関する課題		○				20 %
	Pythonコードの課題		○				80 %
							%
<b>履修上の注意</b>	この授業では生成AIを活用しながら、google colabratoryを使用したPythonのプログラミングを扱います。演習内でも必要となる内容については都度、座学形式の授業を実施します。						